

**「中小・中堅企業における経営者と従業員との労働条件を
めぐる対話に関するアンケート調査」ご協力をお願い**

時下ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

さて、突然のお願いで誠に恐縮でございます。独立行政法人 労働政策研究・研修機構は、厚生労働省所管の研究機関です。労働政策に資する調査研究とその成果の普及、労働に関する情報の収集・提供などの活動を行っております（ホームページ<http://www.jil.go.jp/>）

わが国の企業の大部分を占める中小・中堅企業は、1985年のプラザ合意後の円高、バブル経済、バブル経済崩壊等の相次ぐ環境の変化をも乗り越え、大多数の人々に雇用の機会を提供するとともに、国民経済の活性化の担い手として重要な役割を果たしています。経営環境の変化への対応と生産性の維持・向上とを両立させるための条件のひとつとして、従業員の労働条件があります。

しかしながら、各企業の内部で経営者が従業員の勤務・労働条件をどのようにして決定しているのか、従業員の意見をどのように汲み上げているのかについては、あまりよく知られていません。そこで、当機構はこのたび、中小・中堅企業の**社長の皆様（社長様のご不在の場合は、本調査にご回答いただける方をお願い致します）**を対象として表題のアンケート調査を実施することといたしました。調査結果は皆様の経営施策に資することはもとより、当機構として今後の政策提言にも活用させていただきたいと考えております。

ご回答いただいた内容につきましては、統計的に集計・分析し、研究目的にのみ利用します。本調査の実施にあたっては、(株)日経リサーチに調査票の送付・回収を委託しております。回収された調査票は最終的に独立行政法人 労働政策研究・研修機構で厳重に保管し、保存期間経過後適切に処分いたします。ご本務ご多忙の折、誠に恐縮ですが、一票でも多くの調査票をご返送いただきたく、調査実施の趣旨へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますの御発展を心よりお祈り申し上げます。

2006年7月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 小野 旭

ご記入上のお願い

- 1 特に断り書きがない場合は、**2006年7月1日現在**の状況についてお答えください。
- 2 該当する選択肢に○をつけるか、または、該当する数字をご記入ください。
- 3 返信用封筒（切手不要）で**2006年7月28日**までにご投函ください。
- 4 ご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【調査票の記入方法・回収についての問合せ先】

株式会社 日経リサーチ 営業開発室

担当：福島、小島、木村

(TEL : 03-5296-5128、FAX : 03-5296-5107)

問合せ時間（月～金）10:00～12:30、13:30～18:00

【調査票の内容・趣旨についての問合せ先】

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 労使関係・労働法部門

担当：平澤（ひらさわ）、呉（おう）、熊迫（くまさこ） 電話 03-5991-5134

■ 社長の考え方について伺います

問1 貴社の採用戦略について、社長のお考えに最も近いのは、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1 新卒のみを採用したい | 4 中途のみを採用したい |
| 2 中途よりは新卒を採用したい | 5 新卒か中途かにはこだわらない |
| 3 新卒よりは中途を採用したい | |

問2 貴社の従業員の雇用のあり方として、終身雇用について、社長のお考えに最も近いのは、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- 1 原則としてこれからも終身雇用は維持していきたい
- 2 終身雇用の部分的な修正はやむをえない
- 3 終身雇用の基本的な見直しが必要である
- 4 現在も終身雇用になっておらず、このままでよい

問3 貴社の賃金のあり方として、年功賃金について、社長のお考えに最も近いのは、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- 1 原則としてこれからも年功賃金を維持していくべきだ
- 2 能力や実績に見合うように若干の修正を加えるべきだ
- 3 能力や実績に見合っていないので、基本的な見直しが必要だ
- 4 現在も年功賃金になっていないし、今後もいらない

問4 貴社の業績が今後悪化することがあった場合に、従業員の雇用や賃金について、どのような対応をしようとお考えですか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 雇用も賃金も減らす | 3 賃金は減らさず、雇用を減らす |
| 2 雇用は減らさず、賃金を減らす | 4 雇用も賃金も減らさない |

問5 一般従業員の意向や要望の把握について、AとBの二つの意見があります。社長のお考えに最も近いのは、次のうちどれですか。(○は1つだけ)

Aの意見 企業は一般従業員の意向や要望を十分に把握して経営を行うべきだ
Bの意見 経営は経営者が行うもので、経営について一般従業員の要望をあえて聞く必要はない

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 Aの意見に近い | 3 どちらかといえばBの意見に近い |
| 2 どちらかといえばAの意見に近い | 4 Bの意見に近い |

■ 基本賃金・一時金の改定について伺います

問6 貴社では前年度と比べて今年度の正社員の基本賃金をどう変えましたか。(○は1つだけ)

- | | |
|---|-----------------------|
| — | 1 基本賃金を上げた (ベースアップした) |
| — | 2 基本賃金を下げた (ベースダウンした) |
| — | 3 前年度並みにした |
| — | 4 今年度についてはまだ決まっていない |

↓
付問1 (問6で1・2・3のいずれかに○をつけた方に伺います)

	基本賃金の改定	一時金（賞与）の改定
1 経営側が原案を固める前	1	1
2 経営側が原案を固めた後	2	2

→ 付問2 (問8で選択肢1～4のいずれかに○をつけた方に伺います)
 上記選択肢1～4により、労使の意見はどのように調整されましたか。(A, Bそれぞれ○は1つだけ)

	基本賃金の改定	一時金（賞与）の改定
1 主に経営側の意見に近い形で調整された	1	1
2 主に従業員側の意見に近い形で調整された	2	2
3 労使の意見に食い違いがなかった	3	3

問9 貴社では、A：基本賃金の改定とB：一時金（賞与）の改定に関して、何%くらいの従業員が納得していると思いますか。前年度並みにした場合も、前年度並みという決定に関してお答えください。(A、Bとも○は1つだけ。1に○の場合は数字もご記入ください。)

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| A 基本賃金の改定について | B 一時金の改定について |
| 1 従業員の約_____%が納得していると思う | 1 従業員の約_____%が納得していると思う |
| 2 今年度についてはまだ決まっていない | 2 今年度についてはまだ決まっていない |

■ 就業規則について伺います

問10 貴社では、1990年以降に正社員の就業規則を変更しましたか。(○は1つだけ)

- 1 変更した
- 2 変更しなかった
- 3 就業規則はない

→ 付問1 (問10で1に○をつけた方に伺います)
 就業規則の変更にあたって、従業員の意見書はどのように作成しましたか。正社員の就業規則が複数ある場合や2回以上変更している場合は、一番最近の変更についてお答えください。(○は1つだけ)

- 1 従業員の日々の意見を基に、会社側が作成した
- 2 従業員代表者と思われる従業員が作成した
- 3 選挙または信任によって選出された従業員代表者が作成した

- 4 過半数の従業員からなる労働組合（過半数組合）が作成した
- 5 過半数組合ではないその他の労働組合が作成した
- 6 意見書は作成していない

→ 付問2 (問10で1に○をつけた方に伺います)

就業規則の変更にあたって、従業員の意見との食い違いをどのように調整しましたか。
(○は1つだけ)

- 1 主に経営者側の意見に近い形で調整された
- 2 主に従業員側の意見に近い形で調整された
- 3 従業員の意見との食い違いはなかった
- 4 特に調整しなかった

→ 付問3 (問10で1に○をつけた方に伺います)

就業規則の変更結果について、何%くらいの従業員が納得していると思いますか。

従業員の 約 _____ %

■ 時間外労働・休日労働に関する協定（いわゆる36協定）について伺います

問11 時間外労働・休日労働に関する協定（いわゆる「36協定」または「残業協定」）の従業員側当事者は次のうちどれですか。(○は1つだけ)

- 1 従業員の過半数を代表する者（過半数代表者）
- 2 過半数の従業員からなる労働組合（過半数組合）
- 3 その他（具体的に： _____)
- 4 36協定は締結していない

→ 付問1 (問11で1に○をつけた方に伺います)

過半数代表者の職位は、次のうちどれが一番近いですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1 部長・次長クラス以上 | 3 係長・主任・職長・班長クラス |
| 2 課長クラス | 4 一般従業員クラス |

→ 付問2 (問11で1に○をつけた方に伺います)

過半数代表者はどのような方法で選出されましたか。(○は1つだけ)

- 1 選挙（従業員が投票により選出した）
- 2 信任（あらかじめ特定の候補者を定め、その者について従業員が賛否を表明した）
- 3 全従業員が集まって話し合いにより選出した
- 4 職場ごとの代表者など一定の従業員が集まって話し合いにより選出した
- 5 社員会・親睦会などの代表者が自動的に過半数代表者になった
- 6 社長・労務担当者など、会社側から指名した
- 7 その他（具体的に： _____)

■ 経営危機の際の対応について伺います

問12 1990年以降、業績の悪化による経営危機がありましたか。(○は1つだけ)

- 1 あった
- 2 なかった

付問1 (問12で1に○をつけた方に伺います)

経営危機の際、以下の雇用調整にかかわる施策を実施しましたか。経営危機が2回以上ある場合、直近の場合について回答してください(あてはまるものすべてに○)

- 1 解雇
- 2 希望退職の募集
- 3 早期退職優遇制度による退職勧奨
- 4 出向、転籍
- 5 一時金のカット
- 6 賃上げの抑制
- 7 賃下げ
- 8 不採算部門の縮小・廃止、事業所の閉鎖
- 9 一時休業
- 10 パート・アルバイトの雇止め
- 11 新規採用抑制
- 12 配置転換
- 13 残業規制
- 14 その他(具体的に:)
- 15 雇用調整に関する施策は実施していない

付問1の1 (問12付問1で1・2・3のいずれかに○をつけた方に伺います)

その際に、A:どのような措置をとりましたか。また、B:Aで選んだものうち従業員からの意見を取り入れて実施したものは何ですか。(A・Bとも、あてはまるものすべてに○)

	A とった措置	B 従業員からの意見を取り入れて実施したもの
1 当該施策の実施に至る経緯の説明	1	1
2 配置転換や労働時間の削減などの当該措置の回避措置	2	2
3 対象者選定ガイドラインの提示	3	3
4 労働組合など従業員側との協議・合意形成	4	4
5 対象者の退職金の割増	5	5
6 再就職斡旋会社による再就職の相談・斡旋	6	6
7 会社による再就職の相談・斡旋	7	7
8 特別な有給休暇の付与	8	8
9 教育プログラムの提供	9	9
10 開業資金などの提供・斡旋	10	10
11 その他(具体的に:)	11	11
12 何もしなかった	12	12

付問1の2 (問12付問1で1・2・3にいずれかに○をつけた方に伺います)

それらの施策により退職した正社員は、正社員全体の何%でしたか。

退職人数: 正社員全体の約 _____ %

■ 労使コミュニケーションについて伺います

問 13 貴社において、一般従業員まで伝える経営情報は次のうちどれですか。(あてまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1 経営方針 | 6 利益 (営業利益、経常利益、純利益など) |
| 2 生産計画 | 7 人件費 |
| 3 人員計画 | 8 交際費 |
| 4 事業計画 (新規事業への進出、既存事業の撤退) | 9 社長など役員の報酬 |
| 5 売上高 | 10 その他 (具体的に:) |

問 14 従業員とのコミュニケーションに関する下表の項目について、貴社の現状に近いのは次のうちどれですか。数字に○をつけてください。(a~eの各行に○は1つだけ)

項 目	そう 思う	う ま あ そ う 思 う	あ ま り そ う 思 わ な い	い そ う 思 わ な い
a 従業員は経営に対して協力的である	1	2	3	4
b 経営側に一般従業員の意見・声がよく伝わっている	1	2	3	4
c 一般従業員に経営側の方針がよく伝わっている	1	2	3	4
d 従業員とのコミュニケーションの時間が十分とれている	1	2	3	4
e 従業員代表などコミュニケーションの受け皿 (従業員代表など) がある	1	2	3	4

問 15 貴社には「社員会」「親睦会」などの従業員組織はありますか。(○は1つだけ)

- 1 ある
2 ない

付問1 (問15で1に○をつけた方に伺います)

貴社の従業員組織について教えてください。複数ある場合は最大の従業員組織について回答してください。

① 貴社の従業員組織は、いつ頃できましたか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| 1 1960年代以前 | 3 1980年代 | 5 2000年以降 |
| 2 1970年代 | 4 1990年代 | |

② 貴社の従業員組織の活動内容は、次のどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 賃金改定、労働時間・休日・休暇、福利厚生などの労働条件を経営側と話し合う活動
- 2 慶弔金や貸付金などの共済・互助活動
- 3 従業員の苦情処理活動
- 4 生産計画や経営方針について経営側と話し合う活動
- 5 レクリエーションなどの親睦活動
- 6 その他 (具体的に:)

付問1の1 (問15付問1の②で1に○をつけた方に伺います)

貴社の従業員組織の活動は、従業員の労働条件決定に従業員の意見を反映させるために、有効に機能していると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 十分機能していると思う | 3 あまり機能していないと思う |
| 2 まあ機能していると思う | 4 全く機能していないと思う |

問16 労働組合に関する下表の項目について、社長のお考えに近いのは次のうちどれですか。数字に○をつけて下さい。(a~fの各行に○は1つだけ)

項目	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
a 労働組合は会社にとって必要である	1	2	3	4
b 労働組合は会社に不当な要求ばかりをする組織だ	1	2	3	4
c 労働組合があると産業別組合などを通じ企業外部から経営へ干渉が行われやすい	1	2	3	4
d 労働組合は一般従業員の意向や要望を把握するのに役立つ	1	2	3	4
e 労働組合は経営の意向を一般従業員に伝える組織として役立つ	1	2	3	4
f 労働組合がなくとも一般従業員の意向や要望を把握することができる	1	2	3	4

問17 貴社に労働組合はありますか。(○は1つだけ)

- 1 組合が1つある
- 2 組合が2つ以上ある
- 3 組合はないが、従業員の一部が合同組合などに加入している
- 4 過去に組合があったが、現在はない
- 5 過去・現在ともに組合はない

付問1 (問17で1・2のいずれかに○をつけた方に伺います)

貴社の労働組合について教えてください。組合が2つ以上ある場合には、最も大きい組合についてお答えください。

① 貴社の労働組合は、いつ結成されましたか。(○は1つだけ)

- | | | |
|------------|----------|-----------|
| 1 1960年代以前 | 3 1980年代 | 5 2000年以降 |
| 2 1970年代 | 4 1990年代 | |

② 貴社の労働組合の組織率(パート・アルバイトなどを含めた従業員全体に占める組合員の割合)はどのくらいですか。

約 _____ %

■ その他人事労務管理全般について伺います

問 18 次の人事・労務管理上の制度・仕組みで貴社にあるものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------|---------------------|
| 1 賃金表 | 6 人事評価者への訓練 (考課者訓練) |
| 2 定期昇給制度 | 7 人事評価結果の本人への開示 |
| 3 賞与制度 | 8 資格制度 |
| 4 退職金制度 | 9 苦情処理制度 |
| 5 人事評価制度 | 10 勤務延長制度・再雇用制度 |

付問 1 (問 18 で 5 に ○ をつけた方に伺います)

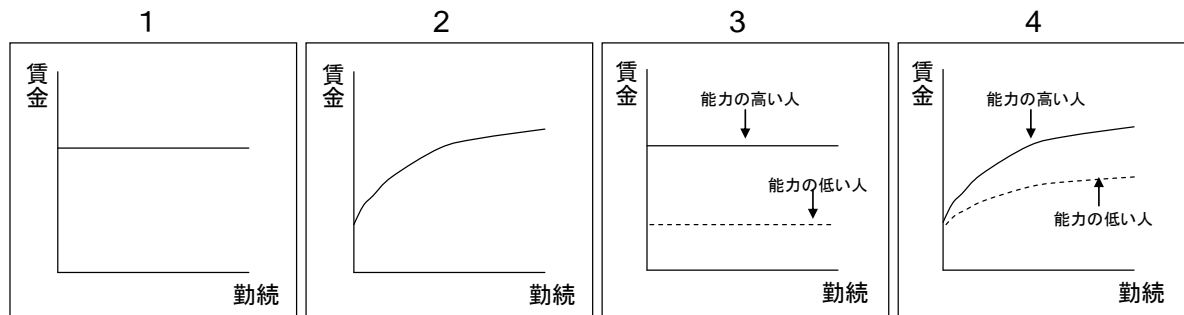
人事評価制度のある貴社では、中堅の正社員の場合、人事評価による年収の差は一般にどのくらいつきますか。(○は1つだけ)

- 標準的な人の年収を 100 とすると、人事評価の最も高い人は () くらい、最も低い人は () くらいになる
- 人事評価制度はあるが、年収には差はでない

問 19 貴社では新規学卒の新入社員が「一人前」になるまで、何年くらいかかりますか。職種・仕事によって違いがある場合、貴社で最も代表的な職種・仕事について教えてください。(○は1つだけ)

- 「一人前」になるには () 年くらいかかる
- 新規学卒の新入社員はほとんどいないのでわからない

問 20 貴社のパート・アルバイトの賃金は、一般的に下図のどれに近いですか。(○は1つだけ)



問 21 貴社では前年度に比べてパート・アルバイトの初任の時間給はどう変えましたか。(○は1つだけ)

- 上げた
- 下げた
- 前年度並み
- 今年度についてはまだ決まっていない

付問 1 (問 21 で 1・2・3 のいずれかに ○ をつけた方に伺います)

パート・アルバイトの初任時給を改定するにあたり、どのような方法で実施しましたか。(あてはまるものすべてに○)

- 当該従業員と話し合いの上で決定

- 2 正社員と話し合いの上で決定
- 3 労働組合と話し合いの上で決定
- 4 社員会・親睦会と話し合いの上で決定
- 5 会社が一方的に決定
- 6 その他（具体的に： _____ ）

問22 従業員について困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1 正社員（新卒）が思うように採用できない | 8 能率が悪い |
| 2 正社員（中途）が思うように採用できない | 9 チームワークがとれない |
| 3 パート・アルバイトが思うように採用できない | 10 若者の指導が難しい |
| 4 定着しない | 11 高齢化している（高齢化が進んでいる） |
| 5 賃金が高い | 12 非正社員の管理が難しい |
| 6 技能が低い | 13 その他（具体的に： _____ ） |
| 7 やる気がない | 14 困っていることは特にない |

■ 貴社について伺います

F 1 従業員数は何人ですか。（該当者がいない欄には「0（ゼロ）」を記入してください）

正社員	約 _____ 人
パート・アルバイト等の非正社員	約 _____ 人

F 2 貴社の創業年をご記入ください。

創業年 西暦 _____ 年ごろ

F 3 主たる業種はどれですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|-----------------|-----------|--------------|
| 1 建設業 | 5 運輸業 | 10 医療、福祉 |
| 2 製造業 | 6 卸売・小売業 | 11 教育、学習支援業 |
| 3 電気・ガス・熱供給・水道業 | 7 金融・保険業 | 12 その他のサービス業 |
| 4 情報通信業 | 8 不動産業 | 13 上記1～12以外 |
| | 9 飲食店・宿泊業 | |

F 4 貴社は特定企業のグループ企業ですか。（○は1つだけ）

- | | |
|--|------------------|
| 1 子会社である | 4 グループ企業の中核企業である |
| 2 関連会社である | 5 グループ企業ではない |
| 3 子会社・関連会社とはいえないが、設立の経緯などからグループ企業と認識している | |

F 5 最大の取引先との取引額が売上高に占める割合はどのくらいですか。 約 _____ %

F 6 貴社の経営状態を教えてください。（○は1つだけ）

- | | |
|---------|------|
| 1 非常に良い | 2 良い |
|---------|------|

3 悪い

4 非常に悪い

F 7 同業他社との競争状態を教えてください。(○は1つだけ)

1 厳しい

3 どちらかと言えば厳しい

2 どちらかと言えば厳しい

4 厳しい

F 8 最近5年間で正社員を採用しましたか。

1 採用した

2 採用していない

付問 (F 8で1に○をつけた方に伺います)

採用した正社員全数を100%とすると、そのうち中途採用者は何%くらいですか。
(中途採用者がいない場合は「0(ゼロ)」を記入してください)

約 _____ %

F 9 最近5年間で平均すると、正社員の自己都合退職者数は1年間でどのくらいですか。

最近5年間で平均すると、約 _____ 人/年

F 10 貴社では人事労務管理の仕事を専任で担当されている方は何人ですか。 約 _____ 人

F 11 正社員の平均勤続年数はどのくらいですか。 平均勤続年数 約 _____ 年

F 12 2005年度における、貴社単体の①年間売上高、②経常利益をご記入ください。

① 年間売上高	約	億	万円
② 経常利益	約	億	万円

F 13 貴社の年間売上高・経常利益・正社員数の1990年度以降の傾向について、それぞれ最も近い番号をご記入下さい。

年間売上高 _____ 番、 経常利益 _____ 番、 正社員数 _____ 番

